

8:11 気をつけなさい。私が、きょう、あなたに命じる主の命令と、主の定めと、主のおきてとを守らず、あなたの神、主を忘れることがないように。

8:12 あなたが食べて満ち足り、りっぱな家を建てて住み、

8:13 あなたの牛や羊の群れがふえ、金銀が増し、あなたの所有物がみな増し加わり、

8:14 あなたの心が高ぶり、あなたの神、主を忘れる、そういうことがないように。・・主は、あなたをエジプトの地、奴隷の家から連れ出し、

8:15 燃える蛇やさそりのいるあの大きな恐ろしい荒野、水のない、かわききった地を通らせ、堅い岩から、あなたのために水を流れ出させ、

8:16 あなたの先祖たちの知らなかったマナを、荒野であなたに食べさせられた。それは、あなたを苦しめ、あなたを試み、ついには、あなたをしあわせにするためであった。・・

8:17 あなたは心のうちで、「この私の力、私の手の力が、この富を築き上げたのだ。」と言わないように気をつけなさい。

8:18 あなたの神、主を心に据えなさい。主があなたに富を築き上げる力を与えられるのは、あなたの先祖たちに誓った契約を今日のとおりにもたされるためである。

8:19 あなたが万一、あなたの神、主を忘れ、ほかの神々に従い、これらに仕え、これらを探むようなことがあれば、きょう、私はあなたがたに警告する。あなたがたは必ず滅びる。

8:20 主があなたがたの前で滅ぼされる国々のように、あなたがたも滅びる。あなたがたが

あなたがたの神、主の御声に聞き従わないからである。

神様から離れて、神ならぬものに仕えるようになる、その入り口は、「この私の力、私の手の力が、この富を築き上げたのだ。」と勘違いするところから始まります。神なしでもやっていけると思うと、神様を無視するようになり、自分の欲や得のためだけになってしまい、都合の良いもの神にしてしまうのです。

そうならないようにと、神様はモーセを通して警告されます。19節、20節を心に留めて、主の恵みのゆに自分があることを再確認して、主に感謝し従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

